

平成29年度



11月1日は『おかやま教育の日』

優良実践普及事業

# 優良実践校概要

岡山県教育委員会



## 優良実践校取組内容等一覧表(小学校)

	学校名	校長名	児童 生徒数	取組内容等
1	倉敷市立 連島東小学校	大倉 尚志	429	<p><u>地域との連携協働による、落ち着いたけじめのある学校生活の実現と学力向上に向けた取組</u></p> <p>これまで生徒指導上の問題などにより学級・学年が落ち着かない状況が続いていた。また学力面でも、全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を下回るなどの課題があった。</p> <p>このため、平成27年度は「明るさの取り戻し」、「学校を大切に作る心づくり」、「授業力向上に向けた取組」をテーマに地域住民との協働による挨拶運動、校内美化運動等に取り組み、平成28年度は「けじめと落ち着きのある学校生活の実現」、「学力向上に向けた取組」、「かかわりの重視と心の育成」、「開かれた学校づくり」をテーマに学校行事・生活時程の見直し、補充個別学習の拡充、学力向上に向けた校内研修の充実等に取り組んだ。</p> <p>こうした取組の結果、落ち着いた学校生活が実現されるとともに、学力面でも全国学力・学習状況調査の結果が全国平均を上回った。</p>
2	倉敷市立 天城小学校	吉岡 勉	631	<p><u>教職員協働による学力向上の取組</u></p> <p>児童の学習習慣・生活習慣では、家庭学習時間が短く、メディア等への接触時間が長いという課題があった。また、経験年数の浅い教員が多く、教科指導や学級経営の力量を上げていく必要があった。</p> <p>このため、平成27年度は「天城スタンダード」による生活規律と授業規律の徹底、岡山型学習指導のスタンダードの授業5の徹底等に取り組み、平成28年度は学力向上に向けて理科を中心とした授業改善、中学校区内での「幼・小・中 連携教育」の推進などに取り組んだ。</p> <p>こうした取組の結果、生活規律や学習規律、家庭学習の習慣が身に付いてきた。児童は学習の仕方が分かり、見通しをもって意欲的に学習できている。また、教師は授業力が高まり、授業実践に自信を持つようになった。</p>
3	総社市立 総社中央小学校	横山 昌弘	400	<p><u>「日本一美しい中央小」を目指して</u></p> <p>長期欠席・不登校児童の数が多く、それに対応する学校の体制整備や教員の指導力向上が求められていた。</p> <p>このため、「日本一美しい総社中央小学校」をスローガンに、不登校解消や授業力向上、地域との関わりなどの具体的な視点を明確にした上で、工夫した取組を実践した。不登校解消に向けては、登校支援員のコーディネートや早期対応の徹底、支援対象者の明確化等を、不登校担当者をキーパーソンとしてチーム対応で実施した。また、授業力向上に向けては、外部講師を招いた校内研修や協同学習の考え方を取り入れた授業の実践等を行った。</p> <p>こうした取組の結果、長期欠席児童数の減少に繋がるとともに、落ち着いた学習環境の実現に繋がっている。</p>

## 優良実践校取組内容等一覧表(小学校)

	学校名	校長名	児童 生徒数	取組内容等
4	新見市立 新砥小学校	岩立 とも子	31	<p><b>地域の教育力・ICTを生かした学校力向上の取組</b></p> <p>3～6年生が複式学級の小規模校であることから、子どもたちが多様な考え方に触れる機会が少なく、集団の中で育つたくましさ等が育ちにくい状況であった。また、特別支援の観点から配慮を要する児童が多く、わかりやすい授業づくり等が求められていた。</p> <p>このため、「ふるさと学習」の推進や、学校支援ボランティアを活用した基礎学習定着指導等の実施、学校運営協議会制度の導入等、地域の教育力活用に取り組んだ。また、わかりやすい授業づくりに向け、ICTを積極的に利活用した授業改善に取り組んだ。</p> <p>こうした取組の結果、保護者や地域住民が主体的に学校運営に参画する仕組みが構築されるとともに、交流による子どもたちの社会性の育成に繋がった。またICTを活用した授業改善により、子どもたちの学び合い、主体的な深い学びに繋がっている。</p>
5	美作市立 美作北小学校	福田 健司	319	<p><b>教職員の協働による細かな分析を基にした学力向上の取組</b></p> <p>特別な支援を要する児童の割合が高く、授業に集中出来ない児童が散見されており、全国学力・学習状況調査の結果では、全教科で県平均を下回るとともに、平日の学習時間が1時間未満の割合も高いという課題があった。</p> <p>このため、授業改革推進チームの活動と連携した校内研究推進委員会を核とし、細かな分析に基づく学力向上策を教職員協働で実施することとし、朝学習やチャレンジタイム、放課後学習等の学力向上に向けた取組、研究授業の充実等の授業改善の取組を実施した。合わせて、体力向上の取組についても、業間体育や始業前・放課後陸上練習の実施等の取組を実施した。</p> <p>こうした取組の結果、全国学力・学習状況調査では全教科で全国平均を上回るとともに、平日の学習時間1時間以上の割合が上昇した。また、自己肯定感に関する児童質問紙も、過去4年間概ね70%以上を維持している。</p>
6	吉備中央町立 吉備高原小学校	森寺 勝之	67	<p><b>地域との協働による特色ある学校づくり</b></p> <p>吉備高原都市内に立地した学校であり、地域住民や保護者の教育に対する多様なニーズへ適切に対応する必要があった。</p> <p>このため、基礎学力向上に向けた土・日曜日や夏季休業中の授業日設定や6時間授業の実施、保護者と教員で組織する「読書推進委員会」等による組織的な読書活動、学校支援ボランティアを活用した特色ある授業や学校づくり等に取り組んだ。また、こうした様々な活動等を「学級・学校通信」や学校ホームページ、メディアを活用してタイムリーに発信した。</p> <p>こうした取組の結果、学力面では全国及び県学力・学習状況調査で、ここ数年コンスタントに県平均を超えている。また、読書活動では、児童1人の年間平均読書冊数が100冊を超えており、平成28年度には文科大臣表彰を受賞した。さらに、ここ3年の学校評価を見ると、学校教育関係の質問について、ほとんどの項目で右肩上がりの高評価を保護者等から受けている。</p>

## 優良実践校取組内容等一覧表(中学校)

	学校名	校長名	児童 生徒数	取組内容等
1	倉敷市立 東中学校	仁科 康	719	<p><b>連携をベースに生き生きと活動できる生徒の育成</b></p> <p>学習や部活動に積極的に取り組む生徒が多い半面、人間関係や生活環境の変化に対応しにくい生徒も少なくなかった。</p> <p>このような実態を受け、一人でも多くの生徒が学校で生き生きと生活できるように、「連携」をキーワードとした取組を実施することとし、中学校区内の小中学校長等で組織する実行委員会を立ち上げ、「小中連携」として小学校6年生を対象に生徒会執行部による「中学校生活オリエンテーション」の出前授業、本校職員による体験授業、部活動顧問による陸上記録会、学校音楽祭に向けての指導・援助等を実施した。また、「地域連携」として老人会等の方々に、毎月「あいさつ運動」「環境整備」を通して、生徒に声掛けや共に汗を流す作業をして頂いた。さらに、生徒会執行部を中心とした「生徒会組織の連携」により生徒自らの力で学校生活の課題解決に向けて取り組み、スマホに関する「東中宣言」の制定や設備の改善等、主体的な活動に繋がった。</p> <p>こうした取組が、小中連携による新1年生の中学校生活への不安の減少とともに、元気なあいさつができ、みんなで学校生活に前向きに取り組もうとする生徒の心の成長に繋がった。</p>
2	勝央町立 勝央中学校	光井 一恵	297	<p><b>協働的な校内研修による授業改善の取組</b></p> <p>授業エスケープ・不登校など生徒指導上の課題や、学力面での課題を抱えており、生徒の豊かな心の育成や授業改善の推進が求められていた。</p> <p>このため、学力向上に向けて、学年団での指導案検討や、積極的な公開授業の実施等による協働的な校内研修を推進するとともに、補充学習を、年間計画を作成し計画的に実施した。また、生徒の豊かな心の育成に向けては、ピア・サポートやSEL(ソーシャル・エモーショナル・ラーニング)、品格教育等に取り組んだ。</p> <p>こうした取組の結果、学校評価生徒アンケートでは、「授業が分かりやすい」の項目で肯定的な回答が年々上昇するとともに、全国学力・学習状況調査では、全国・県平均との差が縮まってきており、また、落ち着いた学習環境も確保されている。</p>

## 優良実践校取組内容等一覧表(中学校区)

	学校名	校長名	児童 生徒数	取組内容等
1	玉野市立 荘内中学校	藤原 弘子	304	<p><b>キャリア教育を柱とした中学校区一貫教育の取組</b></p> <p>1小1中であるため人間関係が固定化しやすい傾向があり、また、学ぶことに消極的であったり授業に集中できない生徒や、自己肯定感の低い生徒も散見されていた。</p> <p>このため、キャリア教育において小中一貫カリキュラムを作成し、取組を進めるとともに、道徳教育において荘内小に道徳教育推進リーダーを配置し、小中合同で研修を実施しながら、授業の実践に取り組んでいる。また、学び合いや協同学習などの学力向上に向けた取組を推進した。</p> <p>こうした取組の結果、小・中学校ともに落ち着いた学習環境が整備されており、全国学力・学習状況調査の結果にも改善が見られている。</p>
	玉野市立 荘内小学校	前野 慶次	691	
2	美作市立 勝田中学校	西村 睦美	48	<p><b>就学前からの子どもたちの学びと育ちを支える中学校区学校園連携の取組</b></p> <p>平成27年度の学校統合により各学校園がより隣接した地域となったことから、各校園の課題を中学校区の課題として捉えていくこと、発達段階に応じた支援と指導の研究を進めていくことが必要となった。</p> <p>このため、従来の小中連携から幅を広げ、就学前から中学校卒業までの15年間を見据えた学力向上や規範意識の確立を目指した連携教育を「かつたっ子15の春プロジェクト」として推進することとし、平成27年度は推進体制の確立として「キャリア教育の視点」、「生きる力の育成」等の合同テーマの設定や合同研修の実施等を行い、平成28年度は保小中連携の系統性の確立として、「学びと育ちの連携表」の作成等を行うなどの取組を行った。</p> <p>こうした取組の結果、子どもの発達段階に応じた支援や指導による子どもたちの自己肯定感の高まりや、校種間連携の着実な推進等の成果が見られている。</p>
	美作市立 勝田小学校	右手 一裕	91	
	美作市立 勝田東小学校	宮川 美香	20	



**これまでの優良実践校の取組はこちらから！**

**頑張る学校応援事業優良実践校ポータルサイト**

<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/ganbarudb/index.html>

**県内の教育関連情報をタイムリーに発信中！**

**岡山県教育委員会公式Facebookページ**

<https://www.facebook.com/okayama.pref.kyoiku/>